電動ウィンチ

マイティ・プラーの機種選定

定格荷重は?

ウインチの使用方法、ワイヤー掛けによりウインチに必要なロープ張力が決まります。下図のロープ張力(P)を参考に確認してください。

速度は?

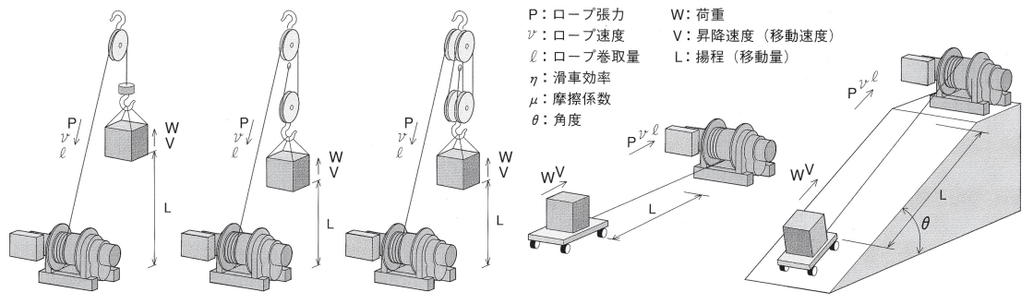
作業目的に適した速度を指定してください。可変速が必要な時は変速の範囲を指定してください。

巻取量は?

ウインチの使用方法、ワイヤー掛けによりウインチに必要な巻取量が決まります。図の巻取量(ℓ)を参考に確認してください。

電源電圧は?

使用地域により、電源電圧、周波数が異なります。ウインチが使用できなかったり、能力が変わることがありますので必ず確認してください。



$P=\frac{W}{\eta}$	$P=\frac{W}{2\eta}$	$P=\frac{W}{4\eta}$	$P=W\times\mu$	$P=W(\sin\theta+\mu\cos\theta)$
$\nu=V$	$\nu=2V$	$\nu=4V$	$\nu=V$	$\nu=V$
$\ell=L$	$\ell=2L$	$\ell=4L$	$\ell=L$	$\ell=L$

許容負荷時間率と始動回数

許容頻度＼機種	MAW型	MA型
負荷時間率(%)	40	40
始動回数(回／時)	240	240

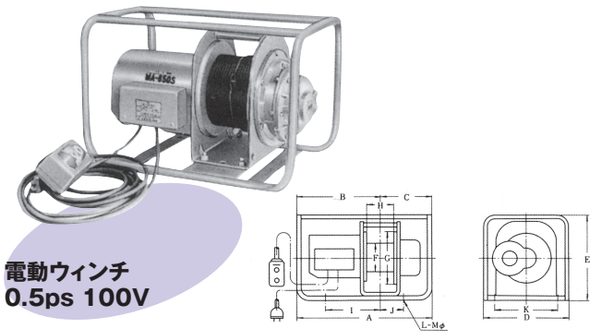
※始動回数は最も使用の激しい1時間の回数とします。
※負荷時間率40%、始動回数240回／時を越える場合は専用設計となりますのでご照会ください。

$$\text{負荷時間率}=\frac{\text{最も激しい1時間の作業中モータに通電されている時間の合計(分)}}{60}\times 100$$

負荷時間率の計算例　$\frac{20(\text{揚程m})}{30(\text{巻上速度m／min})}\times 2(\text{巻上、巻下})\times\frac{18(\text{1時間のサイクル数})}{60(\text{分})}\times 100=40\%$

始動回数の計算例　5(巻上、巻下時のインチングを含む始動回数)×2(巻上、巻下)×24(1時間のサイクル数)＝240回／時間

注)集中的に使用したり、始動回数がとくに多い場合は特種設計となります。表によりご確認ください。



電動ウィンチ
0.5ps 100V

※ワイヤーは別途販売

●寸法表(mm)

MA-400M

外形					ドラム			フレーム				
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
468	299	169	298	298	100	200	100	189	81	220	4	16

MA-650S

外形					ドラム			フレーム				
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
468	299	169	298	298	100	200	100	189	81	220	4	16

■仕様

コードNo.	商品名	型式	ロープ張力(kg) 50Hz/60Hz	ロープ速度(m/min) 50Hz/60Hz	ワイヤ巻取量 (φ×m)	電源 (V)	モータ (W)	自重量 (kg)
4295	電動ウィンチ　0.5ps　100V	MA-400M	100/80	24/29	5×60	AC100 1φ	400	28
4301	電動ウィンチ　1ps　100V	MA-650S	150/150	23/23	5×60	AC100 1φ	650	29

●外観および仕様は予告なく変更することがあります。